

事 業 報 告
決 算 報 告 書

(第 4 6 期)

自 令和 6 年 4 月 1 日
至 令和 7 年 3 月 31 日

株 式 会 社 札 幌 花 き 地 方 卸 売 市 場
札 幌 市 白 石 区 流 通 セ ン タ ー 7 丁 目 3 番 5 号

第46期 事業報告

自	令和6年4月	1日
至	令和7年3月	31日

1 会社の現況に関する事項

(1) 事業の経過及びその成果

我が国の経済においては、2024年の春闘では、平均賃上げ率が5.10%となり、バブル期の1991年以来の高水準となりました。積極的な賃上げの動きは、中小企業にも波及をし、2025年に入っても同様の動きを示しています。このように、経済には前向きな動きがみられる一方、賃金上昇が物価上昇に追いつかない状況は変わっておりません。

人件費や物流コストの増加による物価上昇が止まらず、加えて、円安の定着が物価高に拍車をかけている状況です。これらの動きにより、実際に生活が改善したと感じた人はまだ少なく、物価の高止まりによる消費者の購買力低下、節約志向の高まりなどの傾向は、まだしばらく続くものと思われます。

北海道経済についても、物価高等により個人消費の改善の動きには足踏みが見られ、総括的には持ち直しの傾向が見られるものの、その動きは緩やかなものとなっております。

花き業界においては、天候不順による生育不良をはじめ、輸送費の高騰や円安を起因とする入荷量の減少傾向が見られました。また物価高により、個人消費に抑制作用が働く傾向が見られるなど、厳しい周辺環境となりました。

このような状況の中、市場への切花入荷量（令和6年1月～12月）について全国的に見ますと、東京都中央卸売市場（5市場）は、数量では前年比97.0%であり、大消費地に入荷が集まり、遠方である札幌への出荷量が少なくなる傾向の中、当市場においては、前年比93.8%と健闘を見せています。これは、生産者の皆さまが消費者の需要に応えるべく出荷にご協力をいただいた努力の賜物であります。

これらの結果、令和6年度の当市場の取扱高（卸売業者三社の合計）は、数量で前年度比6.3%減の6千991万本（前年度7千461万本）、金額で前年比4.1%減の70億7千1万円（前年度73億6千849万円）となりました。前年度（令和5年度）と比較し、数量・金額とも減少となりました。

当期損益につきましては、売上高は1億2千811万円であり、前年度比で231万円の増収となりました。費用面では、修繕費などで精査を行い、必要最小限の支出に努め、経費の節減を図ったことから、1千343万円の営業利益（前期営業利益1千328万円）を計上することとなりました。

経常利益につきましても、1千487万円（前期経常利益1千498万円）の計上となり、法人税を差し引いた当期純利益は1千64万円（前期純利益1千228万円）となり、3期連続の黒字決算を計上することができました。

当市場は道内の花き市場流通の6割以上を扱う北海道の拠点市場としての昨日と役割を果たすため、今後も努力してまいります。

（2）対処すべき課題

当市場は、昭和56年4月に開場して以降44年が経過しました。このため施設の老朽化が著しく、また、物流の効率化や品質管理の高度化など、市場としての整備機能を含めた再整備が、最大の課題となっております。

令和6年度は、建替えの場所、基本的な建設スキームや新市場のコンセプト等について、一定の方向性を打ち出すことが出来ました。引き続き令和7年度は、さらに各論に踏み込んだ検討が必要であり、札幌市や市場関係者と協議を続けていきます。

（3）資金調達等についての状況

① 資金調達 当期中において、新たな借入金、株式の発行はありません。

② 設備投資 当期中において、新たな設備投資はありません。

（4）直前三事業年度の財産および損益の状況

区 分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
売 上 高	122,549 千円	126,393 千円	125,799 千円	128,113 千円
当期純利益	△6,568 千円	2,844 千円	12,277 千円	10,640 千円
1株当たり当期純利益	△16 円 17 銭	7 円 00 銭	30 円 23 銭	26 円 20 銭
総 資 産	776,132 千円	696,611 千円	811,071 千円	636,435 千円

（5）使用人の状況（令和7年3月31日現在）

従業員数 社員2名、非常勤社員2名

2 株式に関する事項

- (1) 発行する株式の総数 500,000株
(2) 発行済み株式の総数 406,000株
(3) 当期末株主数 5名
(4) 株主

株主名	持株数	株式割合
札幌市	204,000株	50.25%
札幌花き園芸(株)	164,600株	40.54%
北海道植物(株)	19,000株	4.68%
(株)北海道銀行	16,000株	3.94%
はまなす花き(株)	2,400株	0.59%
計	406,000株	100.00%

3 会社役員に関する状況（令和7年3月31日現在）

役職	氏名
代表取締役社長	石川 敏也
専務取締役	杉村 亮
取締役	渋谷 洋幸
取締役	田嶋 久嗣
取締役	吉田 信夫
取締役	山田 紀雄
取締役	木村 明夫
監査役	木村 伸人
監査役	熊谷 清勝

以上、令和6年度の会社の事業活動の概要をご報告いたしましたが、今後とも、全力をあげて市場運営に取り組んでまいりますので、関係各位の特段のご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

令和7年6月27日

株式会社札幌花き地方卸売市場
代表取締役社長 石川 敏也

貸 借 対 照 表

令和7年3月31日現在

(単位：円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】	【 257,945,118 】	【流動負債】	【 17,933,218 】
現 金	60,000	未 払 金	4,967,554
預 金	244,836,479	未払法人税等	2,555,300
前 払 費 用	2,423,113	未 払 消 費 税	2,368,400
未 収 収 益	3,061	前 受 金	34,826
未 収 入 金	10,633,098	預 り 金	89,362
貸 倒 引 当 金	△ 10,633	精算代金預り金	5,015,131
		未 払 事 業 税	1,686,000
		賞 与 引 当 金	1,216,645
【固定資産】	【 378,490,235 】	【固定負債】	【 8,356,300 】
(有形固定資産)	(353,590,824)	預 り 保 証 金	4,400,000
建 物	87,751,504	退職給付引当金	3,956,300
構 築 物	340,106		
工 具 器 具 備 品	2,033,214	負 債 合 計	26,289,518
土 地	263,466,000		
(無形固定資産)	(1,881,811)	純 資 産 の 部	
ソフトウェア料	1,633,500	科 目	金 額
電 話 加 入 権	248,311	【株主資本】	【 610,145,835 】
(投資その他の資産)	(23,017,600)	資 本 金	470,000,000
投資有価証券	8,000,000	(利益剰余金)	(140,145,835)
保 険 積 立 金	17,600	その他利益剰余金	140,145,835
修 繕 積 立 金	15,000,000	別 途 積 立 金	40,000,000
		繰越利益剰余金	100,145,835
		純 資 産 合 計	610,145,835
資 産 合 計	636,435,353	負債・純資産 合計	636,435,353

損 益 計 算 書

自令和6年4月1日
至令和7年3月31日

(単位：円)

科 目	金 額	
【 売 上 高 】		
施 設 賃 貸 収 入	100,364,612	
売上高割使用料（卸）	38,885,038	
面積割使用料（卸）	37,908,696	
売上高割使用料（仲卸）	3,630,091	
関連店舗使用料	19,940,787	
精 算 業 務 収 入	18,258,984	
駐 車 管 理 収 入	9,489,120	128,112,716
売上総利益金額		128,112,716
【販売費および一般管理費】		114,687,117
営業利益金額		13,425,599
【 営 業 外 収 益 】		
受 取 利 息	4,390	
雑 収 入	1,440,851	1,445,241
経常利益金額		14,870,840
【 特 別 利 益 】		
貸倒引当金戻入益	454	454
税引前当期純利益		14,871,294
法人税、住民税及び事業税		4,230,727
当 期 純 利 益		10,640,567

株主資本等変動計算書

自令和 6 年 4 月 1 日

至令和 7 年 3 月 31 日

(単位：円)

株主資本		
資本金		
当期首残高及び当期末残高		470,000,000
利益剰余金		
その他利益剰余金		
別途積立金	当期首残高及び当期末残高	40,000,000
繰越利益剰余金	当期首残高	89,505,268
	当期変動額 当期純利益	10,640,567
	当期末残高	100,145,835
利益剰余金合計	当期首残高	129,505,268
	当期変動額	10,640,567
	当期末残高	140,145,835
株主資本合計		
	当期首残高	599,505,268
	当期変動額	10,640,567
	当期末残高	610,145,835

純資産合計		
	当期首残高	599,505,268
	当期変動額	10,640,567
	当期末残高	610,145,835

上記のとおりご報告申し上げます。

株式会社 札幌花き地方卸売市場
代表取締役社長 石 川 敏 也

個別注記表

自令和6年4月1日
至令和7年3月31日

(単位：円)

重要な会計方針に係る事項に関する注記

- (1) 棚卸資産の棚卸方法及び評価基準
棚卸方法----- 実地棚卸
評価基準----- 最終仕入原価法
- (2) 固定資産の減価償却の方法
有形固定資産 定率法によっています。但し、平成10年4月1日以降取得の建物（附属設備を除く。）並びに平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については定額法を採用しております。

無形固定資産 定額法を採用しております。
- (3) 引当金の計上基準
貸倒引当金 債権の貸倒れによる損失に備えるため、法人税法の規定にもとづく法定繰入率による繰入限度額を計上しております。

退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、自己都合による退職金の期末要支給額の100%相当額を引当計上しております。

その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

- ①リース取引の処理方法
リース物件の所有権が借主に移転するもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっています。
- ②消費税等の会計処理
消費税の納付税額の計算方法は、原則課税制度によっています。また、その経理処理は税込方式によっています。

貸借対照表等に関する注記

減価償却累計額の金額
有形固定資産の減価償却累計額 769,983,426 円

株主資本等変動計算書に関する注記

当該事業年度中の剰余金の配当に関する事項
当期中における配当金の支払いはありません。

当該事業年度後の剰余金の配当に関する事項
配当金の支払いの予定はありません。

発行済み株式の数
前期末株式数（発行済普通株式） 406,000株
当期増加株式数（発行済普通株式）
当期減少株式数（発行済普通株式）
当期末株式数（発行済普通株式） 406,000株

一株当たり情報に関する注記

一株当たりの情報
一株当たり純資産額 1,502円82銭
一株当たり当期純利益 26円20銭